

別記第2号様式

令和6年度
北海道高等学校PTA連合会「高校生と語るつどい」事業
実施報告書

令和6年11月13日

北海道高等学校PTA連合会 会長様

北海道高等学校PTA連合会日高支部
支部長 北海道静内高等学校PTA会長
津山 浩
(当番校名 北海道富川高等学校)

本事業が、令和6年11月9日完了したので、次のとおり関係書類を添えて報告します。

記

1 事業実施概要

- (1) 期日 令和6年11月9日（土曜日） 9時から
令和6年11月9日（土曜日） 12時まで
- (2) 会場 北海道富川高等学校 被服教室
- (3) 実施形態
・ワールドカフェ方式
・従来方式
- (4) 参加者等
ア 参加学校 3校
(校名：北海道日高高等学校、北海道平取高等学校、北海道富川高等学校)
イ 参加者総数 名

生徒数	引率数	保護者数	運営者数	その他	合計
12名	6名	3名	2名	2名	25名

(5) 事業内容

ア 事業の概要 生徒・保護者・教師のワールドカフェ方式の話し合い

イ 講師（ファシリテーター） NEONE 代表 馬場航平

ウ テーマ 「親/大人と高校生が描く未来のキャリア観」
～世代間の視点と価値観の交差点で考える職業観～

2 事業実施による成果

- ・普段交流がない中、本事業をきっかけに交流ができ、良い機会になった。
- ・次年度以降も3校の交流を続けていきたいとの感想があった。
- ・対話のルールに従って、世代間の考えを共有することができた。

3 今後の課題等

- ・当日ファシリテーターに進めてもらえるので、負担感なく当番校業務ができた。